

緩和ケア委員会

緩和ケア委員会委員長(外科部長) 田中洋輔

沿革

緩和ケア委員会は、2008 年に緩和ケアサポート委員会(須賀委員長)として発足し、2015 年から緩和ケア委員会に名称変更(富田委員長)した。2017 年 3 月、富田委員長退職にともない、2017 年 4 月より田中が委員長を引き継いだ。現在、緩和ケア委員会を毎月 1 回開催している。

委員会の構成は、医師 2 名、看護師 6 名、薬剤師 1 名、管理栄養士 2 名、理学療法士 1 名、ソーシャルワーカー 1 名、管理部 1 名である。

活動内容

1. 緩和ケアに関する院内勉強会
2. 緩和ケアに関する院内広報
3. 緩和ケアに関する情報共有

1) 緩和ケアに関する勉強会

2020 年 1 月～2020 年 12 月には、以下の勉強会を開催した。

- ① 「心不全における緩和ケアとは」：講師 循環器内科 松田医師 (2020 年 1 月)
- ② CV ポート：講師 山本看護師 (2020 年 2 月)

これ以降は、コロナ感染症蔓延のため、開催できなかった。

2) 症例勉強会

がん症例に限らずに緩和ケアとなりつつある院内症例を提示して討論し、緩和ケアのスキル向上に役立てた。過去 1 年間のホスピス転院症例について検討した。

3) 緩和ケア通信

当院は、終末期に至る患者さんに接しないスタッフが多く、緩和ケアの意識を充分持てないスタッフも相当数いるため、緩和ケアに関する広報が必要と考え「緩和ケア通信」を院内イントラネットに掲載することを 2019 年から開始している。

2020 年度は 2 通の「緩和ケア通信」を掲載した。

緩和ケア通信

転用禁止

Vol. 4

発行：緩和ケア委員会

ご存じですか？県内の緩和ケア病棟 *画像を拝借しました急性期病院との違いをイメージしてみてください



ご家族の付き添い自由
家族室やお風呂、家庭的な
談話室・キッチンなど
生活感のある環境配慮



イベント開催：結婚式
節分お花見、お月見
クリスマスお誕生日祝い



症状緩和が期待できるなら
外科的処置(CART・輸血など)
を実施している施設もあり
ます(要相談)

お一人で瞑想に
ふける小部屋
・ペットの面会可
・適度な清・たばこ
・音楽療法士など

	高知野生病院	因南病院	いずみの病院	鎌木病院	もみのき病院	国吉病院	須崎くしお病院
住所	葛島	知寄町	新野	大膳町	塚ノ原	上町	須崎市
外来受診(予約制)	月・火・水 金のPM	月/PM 火/AM	火・木・金	火・木・金	月・火・水・ 木で連宜	月・火・木 の11時～	月と 木/AM
訪問診療	○	○	×	×	×	×	○
訪問看護	○	○	×	○	×	○	○
病室	16床	12床	12床	14床	12床	12床	10床

どの緩和ケア病棟ともご家族の面会は適宜可能です

転用禁止

緩和ケア通信

Vol.5
発行：緩和ケア委員会

～在宅診療についてまとめてみました、ご参考ください～


訪問診療・往診は、「通院が困難な方」が対象

訪問診療は、疾病や傷病のため、通院が困難な方に対して定期的に計画を立て、訪問して診療を行うこと

往診は、患者の求めに応じて臨時に訪問して診療を行うこと

対象者

- ・ターミナルケア(自宅で療養を希望している)が必要な方
- ・認知症や寝たきりで通院が困難な方
- ・在宅で生活するうえで医療的サポートが必要な方



ターミナルケアの対応が可能な医療機関を一部紹介します♪
(高知市内に限る)

診療内容

〈できること〉

- ・問診、相談、診察、血圧などの測定
- ・採血、点滴、注射薬の使用など
- ・在宅医療管理(経管栄養、酸素、気管切開、人工呼吸など)
- ・緩和ケア(疼痛・終末期の諸症状の緩和、家族支援)

〈難しいこと〉

- ・医療機器、設備を必要とする検査(レントゲン、超音波、内視鏡、透視造影、CT、MRI、脳波)

みなみ在宅クリニック(葛島) あおぞら診療所(北竹島町) 凶南病院(知寄町) 高知厚生病院(葛島)
川村病院(上町) 藤井クリニック(朝倉) 植田医院(廿代町) みなみの風診療所(栄田町)
かもだの診療所(鴨部) 高知生協病院(口細山) こうち在宅医療クリニック(上町)

緩和ケア通信 Vol.5

4) がん患者指導管理料算定

「がん患者指導管理」実施に繋げるため、サイボウズ上の連絡掲示板を使用し、症例及び「指導管理」日程をがん薬物療法専門看護師、外来病棟看護師に周知している。

がん患者さんに対し、

- イ. 診断結果と治療方法を説明し治療方針を提示して選択してもらう相談、
- ロ. 日常生活の注意点説明や心理的不安軽減指導
- ハ. 抗悪性腫瘍剤の投与スケジュール、副作用、医療用麻薬使用方法等の説明の「がん患者指導管理」を実施している。

なお、2020年1月～12月のがん患者指導管理料算定件数は以下の如くであった。

- ・がん患者指導管理料イ：40件
(緩和ケア研修終了医師とがん薬物療法専門看護師の2人同席が点数算定条件)
- ・がん患者指導管理料ロ：30件(緩和ケア研修終了医師か専門看護師どちらか)
- ・がん患者指導管理料ハ：21件(がん薬物療法専門薬剤師か緩和ケア研修終了医師)
(参考、保険点数 イ：500点、ロ：200点、ハ：200点)

2019年1月～12月は、イ：24件、ロ：43件、ハ：20件であった。

この「がん患者指導管理」が各医師(ただし緩和ケア研修終了医師)に浸透してきたこと、及び、がん薬物療法専門看護師(当院は1名のみ)が外来化学療法実施中にもかかわらず、可能な限り同席してくれたことにより「イ」の算定件数が2019年よりも増加している。

今後の活動

コロナ感染症が終息し次第、勉強会を企画し開催して行きたい。院内での緩和ケア、他院ホスピスへの接続、ひいては近森病院の医療の向上に役立つような活動を行って行きたい。